ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	B-2	調査位置				北　緯	36 ° 20 ' 47.3100 "
発 注 機 関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2009-01-05 ～ 2009-01-07	東　経	139 ° 52 ' 54.3100 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	44.59 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	7.45 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	43.79	0.80	0.80		盛土 (BS)	暗褐			シルト主体 含水比・粘性中位 砕石(0-40)を点在		01/05 01/06
1 2	41.64	2.15	2.95		シルト (M)	黒褐		軟らかい	含水比上位・粘性中位 上部、植物根・軽石粒少量混入 2.55mより軽石粒多い		
3	40.34	1.30	4.25		火山灰質粘土 (CHV)	乳灰褐		軟らかい	含水比中位・粘性上位 軽石粒・砂分混入し不均質 4.00mより砂分多くなる		
4 5	38.59	1.75	6.00		軽石混じり砂 (SPm)	黄灰褐～暗黄褐	緩い		中砂主体 粒径不均一の軽石粒混入 細礫混入 孔壁の自立性低い		
6 7	37.14	1.45	7.45		砂質シルト (MS)	暗褐		硬い	含水比・粘性中位 有機物混入 互層状に砂層挟む 所々、砂分優位		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／30			1／30	1
1.45					
2.15	1／25	1／20		2／45	1
2.60					
3.15	00／50			00／50	0
3.65					
4.15	1／35			1／35	1
4.50					
5.15	3	2	3	8／30	8
5.45					
6.15	4	2	5	11／30	11
6.45					
7.15	7	7	4	18／30	18
7.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
2.00	2-1		物理試験・力学試験	
3.00	2-2		物理試験・力学試験	
3.80				
4.50	2-3		物理試験	
5.50				
				01/05
				01/06